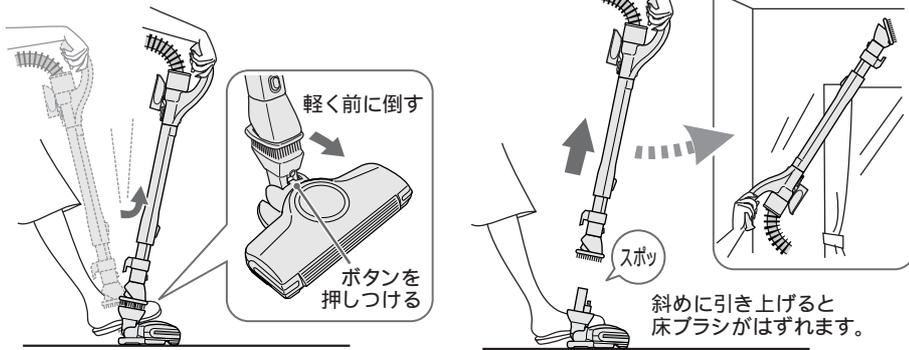
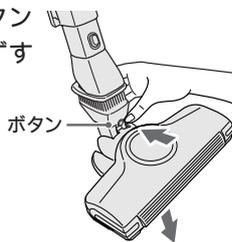
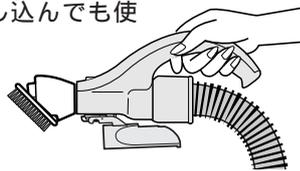
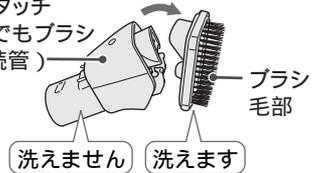
ご使用前に必ずお読みください VC-T7F

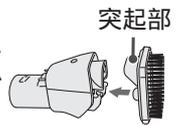
ワンタッチどこでもブラシについて

① (切) を押して運転を止め、床ブラシを足で軽く押さえる
② 延長管を前に倒しながら、グリップを上に引き上げてはずす
③ 手元スイッチを押して使う

お願い
- 運転中は、床ブラシの着脱をしないでください。
- 無理に延長管を前に倒さないでください。故障の原因になります。
- ワンタッチどこでもブラシは水洗いできません。

- 床ブラシは、ボタンを押して手ではずすこともできます。

- ワンタッチどこでもブラシは、ホース先端に差し込んでも使えます。

お手入れ

ブラシ毛部ははずして水洗いできます。

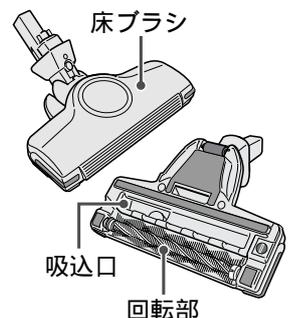
①ワンタッチどこでもブラシ（接続管）を持ち、ブラシ毛部を前方へ軽くひねりながらはずす

②水洗いをし、十分に乾燥させる

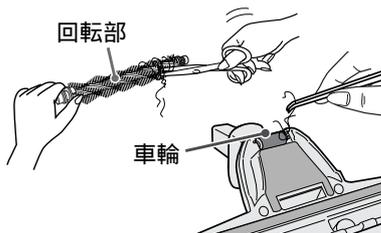
③ブラシ毛部の突起部がある方を上にして、接続管にかけてカチッと音がするまではめ込む

お願い
- 接続管は、水洗いしないでください。

床ブラシについて

⚠警告

床ブラシ・ブラシの回転部など底面には触れない
手などをけがすることがあります。特に小さなお子さまにご注意ください。

- 床面のお掃除に最適な床ブラシです。じゅうたんでのお掃除では、走行が重い場合があります。その場合は「弱」でお使いください。
- 床ブラシを持ち上げたときや裏返しの状態にしたときは、回転部の回転がおそくなるか、または停止します。床面につけると、回転が速くなりゴミをかき込んで吸い込みます。
  裏返した状態で、床ブラシの吸込口をふさがないでください。回転部の回転が速くなります。
- 回転部の回転は、床面の種類や紙パックのゴミのたまり具合によって変わります。
- 気温の低い場所で保管した場合は、使いはじめに回転部の回転が弱いことがあります。
  そのままご使用いただければ、通常の回転にもどります。
- 床ブラシを振ると、内部でカチャカチャと音がしますが、安全装置が動いている音で故障ではありません。

回転部のお手入れ

回転部に糸くずや毛・ペット毛などがからみついたときは、はさみで切り、取りのぞき、車輪のまわりに入ったゴミは、ピンセットで取りのぞく

ゴミがたまったままお使いになると、車輪が回らず、床、たたみを傷つけることがあります。

ブラシ起毛布について

ブラシ起毛布が摩耗していると床・たたみに傷をつけることがありますので、お手入れの際に点検してください。摩耗しているときは、販売店にご相談ください。

詳しくは、取扱説明書をご覧ください。